



英語学習も楽しいは♪

海部小学校3年生…外国語活動(令和6年9月5日)



海陽町議会だより

9月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp

Vol. **74** (2024.11)

海陽町議会ホームページ
QRコード

QRコードにアクセスすると
海陽町議会HPが閲覧できます



おもな内容

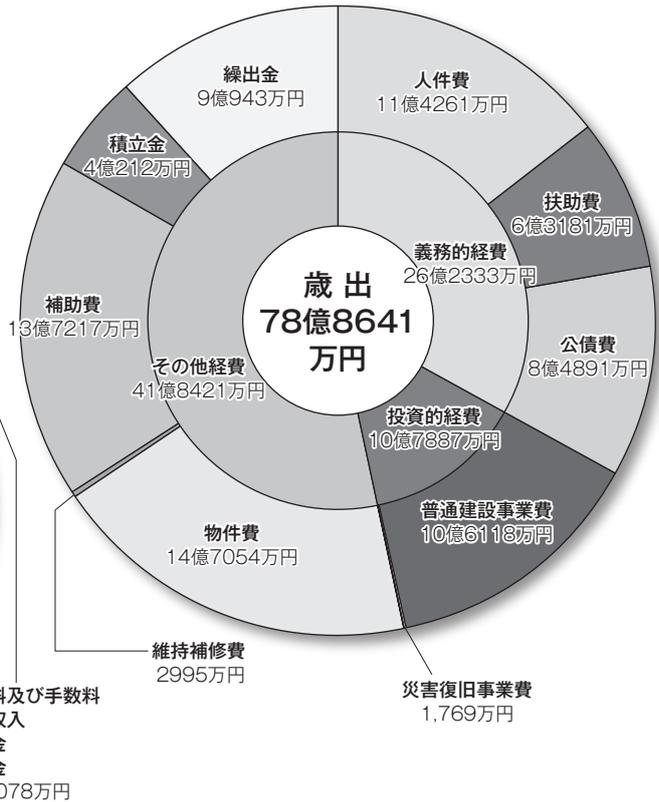
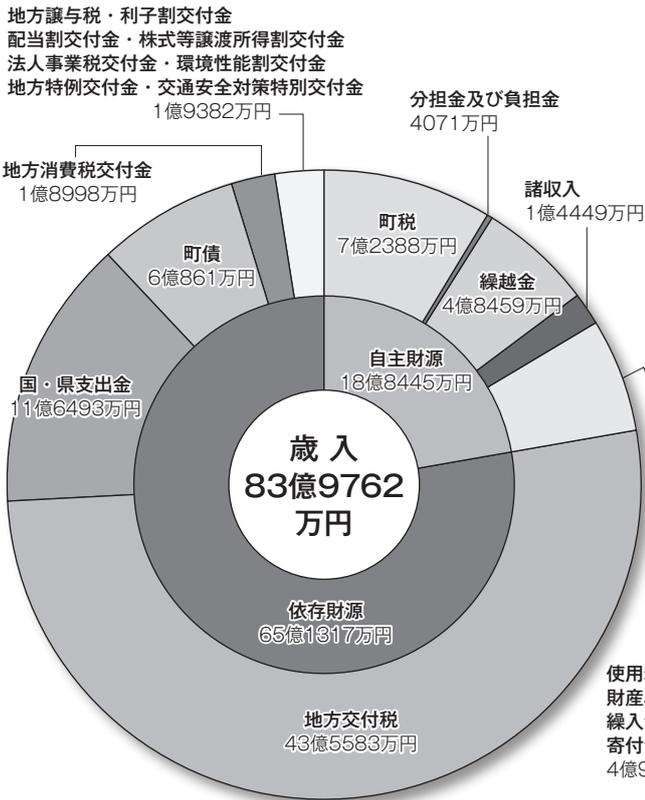
決算認定	2~4P
委員長報告	6・8P
議会のうごき	10・11P
町長行政報告	14P
一般質問	15~17P

令和5年度

決算認定 将来に向けた財源を確保へ

令和5年度一般会計、特別会計などの歳入歳出決算認定の議案が提出され、私たちが納めた税金や、国・県からの補助金がどのように使われたかを慎重に審査した結果、すべて原案のとおり認定しました。

令和5年度一般会計 歳入・歳出決算の内訳



目的別歳出

<p>歳出総額</p> <p>78億8641万円</p>	<p>議会費</p> <p>議会の運営など。</p> <p>6877万円 (0.87%)</p>	<p>総務費</p> <p>役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など。</p> <p>9億7925万円 (12.42%)</p>	<p>民生費</p> <p>社会福祉や生活扶助など。</p> <p>19億3043万円 (24.48%)</p>	<p>衛生費</p> <p>保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など。</p> <p>7億7514万円 (9.83%)</p>	<p>農林水産業費</p> <p>農業・林業・水産業の振興など。</p> <p>5億2863万円 (6.70%)</p>	
<p>商工費</p> <p>商業・工業の振興など。</p> <p>3億6654万円 (4.65%)</p>	<p>土木費</p> <p>道路・橋の建設、維持管理など。</p> <p>7億1634万円 (9.08%)</p>	<p>消防費</p> <p>消防・水防・防災対策など。</p> <p>4億2274万円 (5.36%)</p>	<p>教育費</p> <p>教育・文化・スポーツ施設の充実など。</p> <p>8億2985万円 (10.52%)</p>	<p>災害復旧費</p> <p>インフラ、ライフラインなどの復旧。</p> <p>1769万円 (0.22%)</p>	<p>公債費</p> <p>償還（借金返済）など。</p> <p>8億4891万円 (10.76%)</p>	<p>諸支出金</p> <p>寄付金、基金積み立てなど。</p> <p>4億212万円 (5.10%)</p>

(※金額はすべて千円以下を四捨五入しています。)

決算認定の内訳

79億円はどう使われたのか 物価高騰対策事業など

監査意見

当

年度の歳入総額は、83億9762万円

で前年度と比べて1億5260万円の減少。科目別で、増加は「繰入金」・「寄附金」・「財産収入」等。減少は「国庫支出金」・「繰越金」・「諸収入」等である。臨時財政対策債及び普通交付税の減少、海部郡衛生処理事務組合負担金（塵芥処理費）が増加した影響などにより、経常収支比率が87.9%と、前年度に比べ3.3ポイント悪化している。

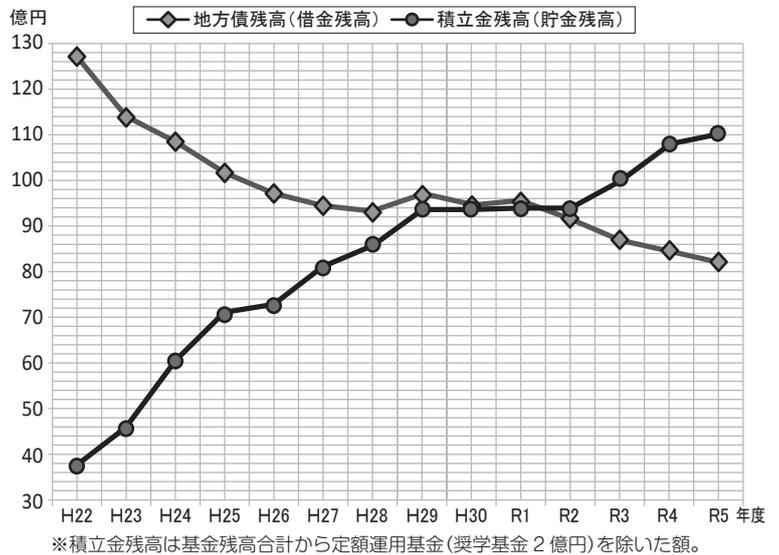
次年度以降も普通交付税の減少が予想される。年々悪化している経常収支比率においては、財政構造の弾力性が失われつつあると考えられ、今後の大型事業などの実施により、健全な財政状況が厳しくなることが想定される。

危機感をもって更なる財政基盤強化に取り組みたい。

基金残高一覧表

普通会計	財政調整基金	40億4174万円
	減債基金	19億1829万円
	特定施設振興整備基金	4億 115万円
	鉄道経営安定基金	2億3589万円
	地域福祉基金	2億7400万円
	子どもあゆみ基金	10億2024万円
	千年のいのちを守るまちづくり基金	15億6018万円
	公共施設整備保全基金	7億 円
	その他基金	2億9146万円
	その他の主な基金	
特別会計	・ふるさとづくり寄附基金	1億6107万円
	・観光施設等基盤整備基金	2066万円
	・温泉整備開発基金	4800万円
	・森林・林業活性化基金	1800万円
特別会計	国民健康保険財政調整基金	1億7695万円
	国民健康保険突険診療所財政調整基金	2億 101万円
	その他基金	2億1563万円
定額運用基金	奨学金基金	2億 円
合計		112億3654万円

町の借金と貯金の推移



会計別決算状況

(単位: 万円)

会計別	歳入	歳出	差引
一般会計	83億9762	78億8641	5億1121
国民健康保険特別会計	14億7665	13億7863	9802
後期高齢者医療特別会計	2億1246	2億 739	507
介護保険特別会計	15億8477	15億8124	353
浅川公共下水道事業特別会計	6723	5307	1416
海部公共下水道事業特別会計	7890	6166	1724
突険公共下水道事業特別会計	1億3428	1億1569	1859
神野農業集落排水事業特別会計	1777	1136	641
川西農業集落排水事業特別会計	4461	2855	1606
日比原農業集落排水事業特別会計	1331	679	652
漁業集落排水事業特別会計	1905	1412	493
鉄道経営安定基金特別会計	9386	9386	0
突険診療所事業会計	9628	7279	2349



ふるさとづくり寄附基金

海陽町を応援するために寄せられたふるさと納税により積み立てた基金で、子育て施策など、様々なまちづくり事業に活用していきます。

災害時の復旧資材の安全確保と 今後一層の改善努力を！

常勤医師の確保と 経営改善計画の着実な実行を！

令和5年度水道事業会計

事業収益	1億9622万円	(△98万円 対前年)
事業費用	1億8016万円	(+993万円 対前年)
純利益	1606万円	

事

業は順調に推移してきたが、昨年度と比較し事業収益は98万円の減少となっている。この主な要因は、人口減少による給水件数の減少によるものであるが、修繕費や人件費、減価償却費などの費用も増加している。人口減に伴い収益が減少し、施設や水道管の老朽化も進んでいる中、ダウンサイジングの検討や計画的な更新等の長期的な見通しも視野に入れ、経営に取り組みきたい。

防災面から見ると、南海トラフ巨大地震等に備えた水道管の耐震化など更なる施策が必要である。また、復旧資材の安全確保も望まれる。

将来的に給水人口が減少する中、今後更に財政の健全化が必要とされることは明白であり、水道事業の運営が適正かつ公平、健全に行われることを望む。

※ダウンサイジング…コスト削減のため、水道管の口径を小さくすること。



水道資材備蓄倉庫（穴喰古目倉庫）

令和5年度海南病院事業会計

事業収益	5億1061万円	(△2023万円 対前年)
事業費用	5億8913万円	(+1509万円 対前年)
純損失	7852万円	

一

一般会計からの繰入金は、資本勘定繰入を除いた収益勘定繰入が1億8228万円で、昨年度より減少しているが、事業損益は7852万円の赤字で、前年より大きく増加している。

昨年、海南病院改革検討委員会により、海南病院改革計画目標に対する実績について検証がなされた。令和6年度から令和9年度までの海南病院経営強化プランを策定し、さらに経営強化に努めている。しかし、

町から繰入金という多額の支援を受けている。その状況を認識し、医療の質や各種サービス、また採算性の向上や経費削減など幅広い改善に取り組みべきである。

また、最大の課題である常勤医師の確保に努めていただき、公立医療機関の役割・使命を認識し、住民のニーズも踏まえ、信頼され必要とされる病院であるよう努めていただきたい。



海南病院まつり(令和5年11月19日)

第3回定例会

議案の審議

令和6年第3回定例会は、9月9日開会、町長より14議案が提出され、審議の結果原案どおり可決・承認し、9月13日閉会した。

承認関係

・決算認定について(P2・3・4参照)

・令和5年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

・人権擁護委員候補者の推薦について(10ページ参照)

・徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

専決処分の承認(予算)

・一般会計補正予算(第3号)

930万円↑

条例関係

・海陽町立幼稚園型認定こども園条例

・海陽町立幼稚園型認定こども園の設置に伴う関係条例の整備に関する条例

・指定地域密着型サービスの人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例

・国民健康保険条例の一部を改正する条例

指定管理

・指定管理者の指定について

施設の名称 … かいよう保育所

指定する団体… 社会福祉法人 二葉福祉会

指定の期間 … 令和7年4月1日から令和12年

3月31日まで

予算関係

・一般会計補正予算(第4号)

2億8700万円↑

・介護保険特別会計補正予算(第1号)

1062万円↑

・下水道事業会計補正予算(第1号)

108万円↑

・海南病院事業会計補正予算(第2号)

16万円↑

注釈
↑ 増額
↓ 減額

注釈
↑ 増額
↓ 減額

9月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	9月補正	補正後	構成比率
町税	0	5億8,416万7千円	6.7
地方譲与税	0	1億6,040万円	1.9
利子割交付金	0	30万円	0.0
配当割交付金	0	510万円	0.1
株式等譲渡所得割交付金	0	590万円	0.1
法人事業税交付金	0	1,320万円	0.2
地方消費税交付金	0	1億5,640万円	1.8
環境性能割交付金	0	520万円	0.1
地方特例交付金	0	5,160万円	0.6
地方交付税	6,560万9千円	38億2,739万1千円	44.2
交通安全対策特別交付金	0	40万円	0.0
分担金・負担金	0	2,361万9千円	0.3
使用料・手数料	0	8,048万9千円	0.9
国庫支出金	5,487万5千円	5億4,096万3千円	6.2
県支出金	1,865万5千円	4億8,350万6千円	5.6
財産収入	0	4,504万4千円	0.5
寄附金	30万円	8,100万円	0.9
繰入金	2,180万円	11億1,648万2千円	12.9
繰越金	0	1億9,402万7千円	2.2
諸収入	1,310万2千円	8,228万1千円	0.9
町債	1億1,265万9千円	12億645万9千円	13.9
合計	2億8,700万円	86億6,392万8千円	100.0

歳出	9月補正	補正後	構成比率
議会費	0	7,056万3千円	0.8
総務費	2,095万9千円	11億2,575万6千円	13.0
民生費	4,093万8千円	19億6,147万円	22.7
衛生費	259万円	8億590万7千円	9.3
農林水産業費	3,766万5千円	5億3,110万円	6.1
商工費	2,461万9千円	3億9,271万9千円	4.5
土木費	3,775万2千円	9億1,552万6千円	10.6
消防費	3,741万4千円	11億3,494万7千円	13.1
教育費	8,506万3千円	9億2,967万4千円	10.7
災害復旧費	0	2,395万円	0.3
公債費	0	7億1,974万4千円	8.3
諸支出金	0	4,255万円	0.5
予備費	0	1,002万2千円	0.1
合計	2億8,700万円	86億6,392万8千円	100.0

海陽町議会では総務産業建設、文教厚生との2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを活発に審議・調査しました。
委員長報告から要旨を抜粋しお知らせします。

総務産業建設常任委員会

委員長 富田 寛

9月10日開会。当委員会が所管する提出議案について、説明を受けた。

決算認定

○ 令和5年度的一般会計の歳入決算額は83億9762万円。歳出決算額は78億8641万円、經常収支比率は87.9%、健全化判断比率、公営企業における資金不足比率は、健全な水準。

委員の問

昨年度5名退職したが、体制に影響はないのか。また、今後の職員採用予定は。

答

全国的に公務員の志望離れがあり、できるだけ良い人材の確保に努めていく。

委員の意見

能登半島地

ている。

委員の問

就航から28年経っているが、耐用年数は。

25年といわれている。

予算関係

○ 令和6年度一般会計補正予算
歳入歳出それぞれ2億8700万円を追加し、総額を86億6393万円とする。

承認関係

○ 令和5年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
減債積立金を3000万円、建設改良積立金1000万円を積み立てる。

専決処分の承認

○ 令和6年度一般会計補正予算
歳入歳出それぞれ930万円を追加し、総額を83億7693万円とする。

歳入予算

国庫支出金の地域観光新発見事業補助金は、国の補助金の不採択により519万円の減額。

歳出予算

公園費補助金の社会資本整備総合交付金は、宍喰地区防災公園整備事業に2100万円。
寄附金の商工費寄附金30万円は、企業1社から環境施策への寄附金。

総務費

地域活性化起業人2名の事業委託料
[220万円]

農業者

農山漁村未来創造事業補助金
[1420万円]

公園費

町有施設のWi-Fi環境整備委託料
[500万円]

土木費

町道四方原五反田線道路詳細設計委託料
[1188万円]

町有施設のWi-Fi環境整備委託料
[500万円]

農業者
農山漁村未来創造事業補助金
[1420万円]

公園費
町有施設のWi-Fi環境整備委託料
[500万円]

土木費
町道四方原五反田線道路詳細設計委託料
[1188万円]

委員の問
農業揚水ポンプの今後の修繕予定は。

答
他の地区のポンプも調査中であり、改修計画を進めていく。

委員の意見
浅川地区の民家火災について、解体支援など、周りの住民にも配慮してもらいたい。

委員の意見
遊休地の活用状況を議会に報告してほしい。

答
準備ができ次第報告する。



修繕する中角地区農業揚水ポンプ

その他主な事業は、左のページに特集しています。

リスク回避のために 道の駅穴喰温泉 キュービクル更新工事 1500万円

昭和53年に設置後、更新がされて
いない状況にあり、老朽化により
漏電の可能性があるため更新します。

※キュービクル・高圧受変電設備。

簡素化を図るために 議会のペーパーレス化 システム導入事業 1438万円

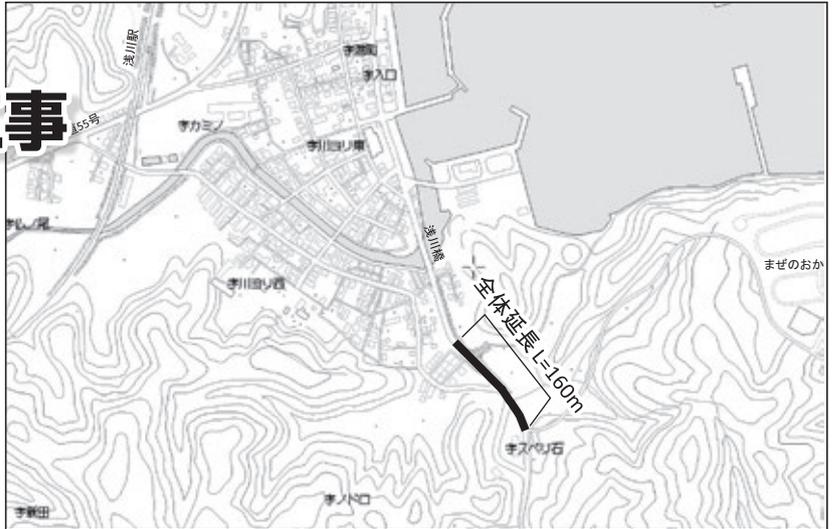
議会の紙資料の削減及び議会運営の効率化を図る
ため、ペーパーレス会議システム用ネットワー
ク機器を導入します。

●導入経費：議員及び管理職用タブレットなど36台
や工事委託料など。

緊急時の路線確保に向けて 浅川川東線 道路法面修繕工事 1800万円

町道浅川川東線は、緊急輸送
道路に指定されており、災
害時には物資等を輸送する重要路
線です。

そこで、法面点検結果をもとに、
地震時の法面崩壊の防止及び道路
幅員の確保を図ります。



緊急輸送道路に指定されている町道浅川川東線

安全な乗船を目指して！ 海中観光船 ブルーマリン号 修繕工事 900万円

就航後28年を経過し、経年
劣化による腐食箇所が見つ
かったため、緊急修繕をします。



修繕中のブルーマリン号

文教厚生常任委員会

委員長 長江 範裕

9月9日開会。当委員会が所管する提出議案について、説明を受けた。

決算認定

○ 令和5年度の当委員会所管の決算報告を受けた。
国民健康保険特別会計の事業勘定は、歳入14億7665万円、歳出13億7863万円、差引額9802万円。

施設勘定は、歳入9628万円、歳出7279万円、差引額2349万円。延べ患者数9568人、前年度比730人の増。基金残高は、2億101万円。
海南病院事業会計は、収益総額5億1061万円、費用総額5億8913万円、純損失は、7852万円。入院患者数は6451人で前年度比496人減。外来患者数は1万3554人で前年度比1212人減。病床利

用率は39.2%、昨年度より3.1%減。

委員の問 損益計算書を見ると給与費等が多く、大きな赤字となっている。医業収益で人件費をまかなえないと、将来へ向けて病院のあり方の見直しも必要となってくる。このような状況で維持できるのか。

答 医業収益をあげるためには、常勤医師の確保が必要である。

委員の問 管理者と現状の把握や改善について話し合っているのか。

答 レクチャーして話し合っている。

委員の問 病院を有床診療所にすれば、今よりも経営が良くなるのでは。

答 シミュレーションをした結果、収益が悪くなるため、現状が経営的に合っている。
委員の問 入院が必要な患者を受け入れができないのはなぜか。
答 常勤医師がいないこ

と救急受け入れができなかった。

委員の意見 医業収益で人件費くらいは賄えるようにしてほしい。患者に信頼される病院にならないと今後も厳しい状況は続く。経営健全化に向けて真摯に考えて頑張してほしい。

専決処分の承認

○ 令和6年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ930万円を追加し、総額を83億7693万円とする。
民生費

・浅川東地区家屋火災被災者5件分の災害見舞金 [30万円]

予算関係

○ 令和6年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ2億8700万円を追加し、総額を86億6393万円とする。

歳入予算

・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

歳出予算 [2906万円]

総務費

・タクシー運転手確保支援補助金 [100万円]

委員の問 この補助金の目的と対象は。

答 目的はタクシー運転手の高齢化に伴う運転手の確保で、対象は町内のタクシー会社。
・町営バス運行費 [102万円]

安喰地区久尾線でオンデマンドバスの実証実験を行う費用。

委員の問 久尾線の利用状況は。

答 1日3・3人。

委員の問 ドアtoドアに近い形とのことだが、どあたりまでいくのか。

答 できるだけ家の近くまで行くが、入っていない場所については、近くのゴミステーションに来ていただくことを考えている。
民生費

・低所得者支援及び定額減税補足給付金 [4332万円]

委員の問 いつから支給するのか。

答 既に案内はしている。口座の確認等作業をして

から順次支給をしている。

・かいよう保育所開設に向けての施設改修工事請負費 [146万円]

衛生費

・带状疱疹ワクチン予防接種委託料 [120万円]

・空き家調査のための調査資料作成業務委託料 [120万円]

委員の問 消防団で調査したのはボラン

ティアなのか、報酬は出したのか。

答 消防団の出動手当を出している。

教育費

・認定こども園開設に向けての施設改修工事請負費 [1006万円]

・備品購入費 [660万円]

給食の食品を冷やすチラー等の購入。
・こどもの居場所事業にかかる造成工事請負費 [1790万円]

委員の問 工事費が高額ではないか。

答 造成面積1335平米、擁壁工事や材料費の



海南病院のマイナンバーカード読み取り機

高騰等によりこの金額となっている。
○ 令和6年度海南病院事業会計補正予算
・マイナンバーカード読み取り機器購入費 [16万円]

委員の問 安喰診療所にも読み取り機器はあるのか。

答 すでに設置済である。

その他主な事業は、左のページに特集しています。

町の課題解決に取り組む 半学半域型地域おこし 協力隊事業

411万円

半 学半域型地域おこし協力隊である大学院生などの新しい発想で、大学等のサポートも受けながら、町の課題解決・活性化に取り組めます。

認定こども園を開設します！ 幼稚園型認定こども園 開設準備事業

(外部テラスデッキ修繕工事、リズム室空調新設工事設計、厨房機器整備、ホームページ開設など)

1958万円

令 和7年4月1日開設の認定こども園の環境を整え、園児たちが快適で使いやすい施設を整備します。

こどもたちが地域で集う場として こどもの居場所づくり事業 2482万円

こ ども食堂や学習スペースなど、小学生から高齢者まで多世代交流の機会や場所を提供することで、子どもたちの生き抜く力を育みます。来年12月の開設に向けて、予定地の造成工事や建物の設計を行います。



建設予定地(海南小学校駐車場横)

快適に使用するために 突喰町民センター空調設備改修事業 2280万円

3 階大ホールの利用や避難所の開設(津波を除く指定避難所)に配慮して、老朽化した空調設備を改修します。



突喰町民センター大ホール

人権擁護委員候補者の推薦



辻
芳
昭
氏

※任期満了に伴う候補者の推薦（再任）を
適任と認めました。
※任期は令和7年1月1日から3年間

四国横断線改良促進期成同盟会

四国地方整備局要望（令和6年9月18日）



四国8の字ネットワーク整備促進 四国東南部連盟中央要望（令和6年8月1日）



国土交通省・財務省への要望

議会のうらみ

7月1日から
9月30日まで

7月

1日 第1回海部消防組合議会臨時会（牟岐町）
2日 海部郡防犯連合会総会（牟岐町）
阿佐東線連絡協議会総会

4日 議会広報編集特別委員会
議会広報編集特別委員会
大砂海水浴場海開き行事
無火災祈願式

16日 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟四国地方整備局要望（香川県）
議会全員協議会

22日 海部郡町村議会議員研修会（牟岐町）
30日 四国横断線改良促進期成同盟会理事会・総会（徳島市）
徳島県町村議会議長会定期総会（徳島市）

8月

1日 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟中央要望（東京都）
5日 徳島県後期高齢者医療広域連合全員協議会及び定例会（徳島市）
8日 徳島県町村議会議員研修会（徳島市）

20日 徳島南部自動車道・阿南安芸自動車道・徳島自動車道等整備促進決起大会（東京都）
21日 四国新幹線整備促進期成会東京大会（東京都）
26日 議会全員協議会

9月

2日 議会運営委員会・議会全員協議会
9日 第3回定例会（1日目）
文教厚生常任委員会

12日 議会運営委員会
13日 総務産業建設常任委員会
18日 第3回定例会（2日目）
19日 第3回定例会（3日目）
議会広報編集特別委員会

16日 海陽町敬老会
24日 四国横断線改良促進期成同盟会 徳島県・四国地方整備局要望（香川県）
18日 四国四県町村長・議長大会（愛媛県）

海部郡町村議会議員研修会

会場：海の総合文化センター（令和6年7月22日）



徳島県町村議会議員研修会

会場：徳島グランヴィリオホテル（令和6年8月8日）



四国四県町村長・議長大会

会場：ANAクラウンプラザホテル松山（令和6年9月24日）



議案審議

令和6年度
一般会計補正予算

Q1 地域観光新発見

事業負担金

〔減額400万円〕



長岡議員

内定もしていない事業を予算計上し、受理されなければ全額減額という予算計上のやり方は、適切なのか。

浦川総務課長

原則は内示が決定されてから予算計上するのが基本であるが、今回の観光庁の予算は、内示前に予算計上しないと申請ができないことから予算を計上している。

Q2

穴喰中角農業揚水ポンプ

修繕工事請負費

〔525万円〕



小山議員

ポンプの修繕だが、その前に濁水期にも水が取れるように、河川内に設置している取水口についてどうにかならないか。

乃一産業振興課長

河川内に取水口があるため、河川協議、また事業費の問題等もあるが、根本的な解決に向けて県と協議していきたい。



見吉議員

財源内容を見ると、県の補助金と町の負担での事業であるが、この事業主体と管理者はどこか。

乃一産業振興課長

事業主体とポンプの管理者は町である。

Q3

海南病院事業会計繰出金

〔16万円〕



木内議員

この予算は、マイナナンバーカード読み取り機の購入費なのか。今ある機器を追加することなのか。

川野海南病院事務長

マイナナンバーカードの読み取り機の購入費で、12月からマイナ保険証に変わるということで、1台追加する。

Q4

住民向けのサル被害防止
対策研修会開催業務委託料

〔35万円〕



西山議員

関連して、昔あったサル被害対策の電柵の補助金はあるのか。

乃一産業振興課長

電柵の補助金は、現在は無い。今はサル対策として、町内3カ所で大型の捕獲檻を設置し捕獲を行っている。

Q5. 地域おこし協力隊 事業委託料〔411万円〕



戸田議員

この委託料の内容と期間は。また、地域おこし協力隊は、これまでに何人が来て、現在何人残り、どこに配属されているのか。

森崎教育次長

半学半地域型地域おこし協力隊というもので、大学生や大学院生が学業と地域活動の両立を目指す制度である。地域で学びながら地域課題に取り組みことで、地域と大学が連携をして新たな地域づくりを推進することを目的とする。2名の方を雇用し、小規模学校でのICT教育の推進や住民間交流の促進などを考えている。期間については、基本3年だが、今回は2年半を考えている。

戎谷観光交流課長

地域おこし協力隊について、まず14名の方が来られ、現在、1名の方が四国の右下観光局に勤務している。任期終了者5名が、本町に居住している。

Q6. 海南文化村事務室エアコン 改修工事請負費〔800万円〕



佐川議員

エアコン以外の設備にも不具合があるが、文化館全体を定期的に管理しているのか。

池田地域つながり課長

文化館の設備については、毎年、定期的に保守点検を行っており、現在、不具合は解消している。また事務室以外の空調設備については、来年度以降、計画的に改修を行うように考えている。

Q7. マリンジヤムサンゴ育苗施設 改修工事請負費〔820万円〕



長江議員

前に基本構想の中でサンゴ育成の施設の新設や倉庫の新設というものがあったが、この基本構想の検討はしたのか。それとこの施設の整備は行わないのか。

戎谷観光交流課長

施設の今後の設置など、計画について検討を行い、今回、サンゴ育苗施設改修となった。また関連する倉庫については、検討中である。

令和6年度 一般会計補正予算 (専決)

Q8. 浅川東地区 火災による災害 見舞金〔30万円〕



叶岡議員

家屋の取り壊しに費用がかなりかかるため、消防団に報酬を出し、片付けてもらうことはできないか。

谷岡参事

今回の火災家屋以外にも、風水害時の老朽化住宅の対応などいろいろなケースもあるので、消防団にお願いするといったのは、慎重に考えていきたい。

「風評被害の克服」

町長 三浦 茂貴

先日の8月8日に南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が出された。町に関連がある宿泊施設等では約900人、570万円ものキャンセルがあり、その後の予約についても続々とキャンセルが入っている。今後の施策にも大きな影響が出てくると考えられる。

先日まで以上に防災や観光、移住や情報発信などの取り組みを強化していきたい。

以前に宍喰西北地区から津波避難タワー整備の要望があり、まずは9月中にタワー候補地選定のための地元住民との意見交換会を予定している。

住み良い町の実現

徳島県指導のもと、職員約90名が参加し、実際の災害に似た状況を付与した対応型図上訓練を実施した。まずは本部機能を立ち上げ、情報の収集や整理、分析や対応の検討を適時に実施し、今後、

いお言葉もいただいた。

文化村から農免道路まで続く町道四方原五反田線は、海部高校グラウンド当たりからの道の拡幅工事を行う予定で、今年度に詳細設計業務を発注し、次年度工事着手に向けて取り組む。

町民3500人を対象に、公共交通に関するアンケートを実施した。その結果を受けて、まずは宍喰地区久尾線で予約制によるドアtoドアに近い運行形態の実証実験を1月頃から取り組んでいく。

にぎわつまちの実現

令和5年度のふるさと納税実績が6975件、1億8250万5千円であった。年末に向けて寄附額2億円を目標に取り組み、未来の見える町づくりの推進をしていきたい。

海陽町観光施設の在り方検討委員会から、経営

が悪化しているリビエラ、遊遊NASA、道の駅に關して、「当面は指定管理者制度を用いて広く事業者を募集し、運営することが望ましい」との答申書をいただいた。これらの意見を踏まえ、公募型プロポーザルにより令和7年4月以降の指定管理者を選定していく。

テレビ東京の人気番組「開運!なんでも鑑定団」に応募し、来年の2月に海陽町での収録が決定した。皆さま方の出品や声掛けをよろしくお願いしたい。

10月1日より、町が発行する125CC以下の原付に海陽町のご当地ナンバープレートをご当地ナンバープレートを3庁舎で無料交付する。番号は選べないが、現在交付済みのナンバープレートからの交換も可能である。

はぐくむまちの実現

公立の海陽幼稚園、海



災害対応型図上訓練で講評をする三浦町長
(令和6年8月5日)

南保育所、海部西保育所の3施設の3から5歳児は公立の認定こども園であるかいようこども園に、0から2歳児は公設民営のかいよう保育所へ再編し、令和7年4月1日の開設に向けて取り組んでいる。

かいようこども園は、幼児期からのグローバル教育を軸に、ことばの教室なども実施し、本町なら

では特徴的な幼児教育を行っていく予定である。また、かいよう保育所は、公募型プロポーザルにて、二葉福祉会が指定管理者に選定された。海陽町で生まれ育った子どもたちが、将来、大海に出てもひるまず、どんどんと活躍できるような子育て環境を目指していきたい。

臨時情報発令後の防災対策は



長江 範裕 議員

〈建設防災課長〉 防災無線での注意喚起、ホームページ等で周知を行った

問 8月8日に発令された「南海トラフ地震に関する臨時情報（巨大地震注意）」を受けて、具体的にいつどのようなことをしたのか。

答 黒木建設防災課長

南海トラフ地震情報を受けて、町防災無線で注意喚起を続けた。各庁舎内の落下物や転倒物の確認、公用車の燃料確認、発電機の動作確認を実施した。

問 防災意識が高まっていることを機に、自主防災組織の活性化や備蓄品の再点検を促す啓発をするべきと思うがどうか。

答 黒木建設防災課長

自主防災組織に関しては、毎年、自主防災連絡協議会を実施し、各地区

で防災訓練等を開催し、実施状況を報告することで活性化を図っている。啓発については、再度、広報等やあらゆる機会を捉えて防災全般の啓発活動を行い、日頃の備えなど防災意識の向上に努める。

問 家具の転倒防止金具の支給をする考えはないか。

答 黒木建設防災課長

地震災害では、家具の転倒により出口が塞がれて避難が遅れたケースも報告されている。家具の固定は地震対策として非常に重要である。金具の支給については、実際に取り付けたのか確認ができないので、家具固定専門員派遣事業を活用し、生命を守る手段として備えられるよう取り組んでいく。

問 正確な情報伝達のために県の公式ラインの普及をどうするか。

答 黒木建設防災課長

県の公式ラインとは、自分の命を守るための最新の防災情報や気象情報、避難指示などの情報が届くものである。啓発については、チラシを広報に掲載し、各種団体の会議等で配り、加入の呼び掛けを行っていく。

問 要支援者との連絡はできていたのか。

答 黒木建設防災課長

要支援者との連絡体制についても、担当課や社会福祉協議会と協議し、災害時の連絡体制を構築していく。



南海トラフ巨大地震を想定した図上訓練

情報の多言語化や避難所運営の支援システムの導入は

〈行革政策課長〉 導入予定の自治体アプリに多言語化や避難所運営システムを導入していく

えはないのか。

答 奥原行革政策課長

本年度末に導入を予定している自治体アプリの中に、多言語で情報がわかるようなシステムを搭載する。またアプリのインストール時に同意を得た方については、個人情報を読み取れるQRコードを発行する。避難者がどこの避難場所にいるか把握できる機能も搭載し、避難所運営の効率化を図っていく。

問 2025年度の南海トラフにかかる予算は、多数計上されている。これらの補助金や助成金を使って南海トラフに備えて万全の対策をしてはどうか。

答 三浦町長

過去の経験と新しい技術、そして財源と日常使いの部分を経営的に勘案しながら、先進地になれるよう一歩一歩前進していきたい。

般

質

問



富田 寛 議員

子育て世帯への経済的負担軽減策は

〈子どもあゆみ保健課長〉

子育て世帯への経済的支援拡充は難しい

の自主財源が必要となる。町の負担が大変大きなものとなるため、実施は難しい。

問 地方創生事業の中で、当初、平成26年度出生数42人であり、5年後までに1.5倍目標を設定していたが、本年度は20人しか生まれない。他

方、東洋町は、10年間ほぼ6人を維持してきている。10年前から保育料無償、学校給食費無償や出生祝い金があり、きめ細かい手厚い制度が設けられている。本町もソフト事業を実施しているが、他町に比べて内容が不足していると思うが、いかがか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長 保育料の無償化をする

と年間で約1200万円

子どもあゆみ基金を活用して、0歳児から2歳児までの保育料無償化を実施できないのか。

問 乳幼児に対して、毎月、紙おむつ・粉ミルクの現物支給が実施できないか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長 紙おむつ・粉ミルクについては、子どもによって使用状況に個人差がある。また必要のない子どもとの間で不公平感が出るため、実施は難しい。

問 夏期学童保育利用料1人1日800円、半日400円になっているが、来期からそれぞれ半額に改正できないか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長 利用料はこの料

金を払ってでも子どもを預けないといけない家庭のみに限定することで、利用人数を必要最小限にし、安全な体制で学童保育が実施できるように設定している。

問 夏期学童保育は4年生以上は利用できない。4年生も利用できるようにできないか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長 施設の収容人数、指導員が見る人数の上限により、4年生まで利用することは非常に厳しい状況である。



運動会でパラバルーンを楽しむ海部西保育所の園児たち

今後の婚活イベント開催について

〈子どもあゆみ保健課長〉

婚活イベントとは違った形も考えていきたい

問 今年度、婚活イベントをもう一回、開催する予定はあるのか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長 9月8日にマリッサとくしまと連携して、海陽町で婚活イベントを開催した。15人の参加があり、うち海陽町在住者は3人であった。

問 今後の計画として、海部郡内、東洋町に限定した取り組みも考えられないのか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長 地域を限定した取り組みについては対象者が限られるので、町内の方にいかに参加していただくか、効果的な支援を検討していきたい。

問 今年度の開催予定はないか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長 町内の参加者が少ない状況を考慮し、今後、婚活イベントとは違った形も考えていきたい。

問 今年度の開催予定はないか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長 今年度の開催予定はない。

大阪・関西万博についての取り組みは



佐川 富美 議員

〈観光交流課長〉

選ばれる観光地として魅力発信していく

問 2025年4月13日から10月13日まで「いち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして、大阪・関西万博が開催される。県主催で、4月30日から5月3日までは「未来への文化共創ウィーク」。5月2日・3日には自治体参加の阿波踊り。7月に県内各地の魅力発信。10月に未来を担う産業技術と若者からのメッセージ企画等の催事がある。

答 戒谷観光交流課長
万博参加については、海洋博物館マリンジヤムがシーカヤック、サップ体験の実演等によるPR出展。竹ヶ島海域公園の生態系をテーマとした自由研究ブースの開設。またPR動画を使って、海・川・山と豊かな自然環境を体感できる「海陽町」であることをステージパフォーマンスする予定である。

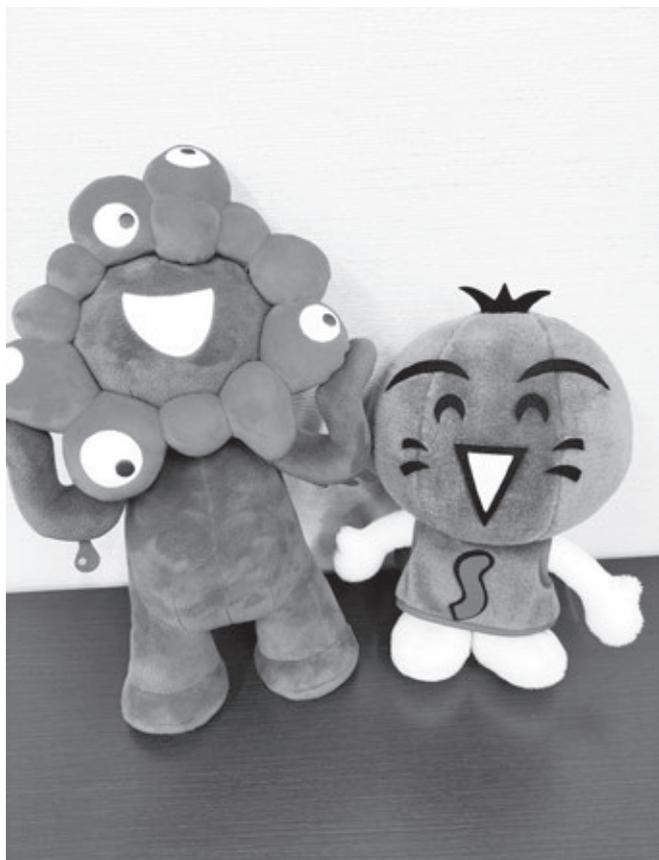
問 この万博を本町の魅力発信の絶好の機会と捉え、選ばれる観光地として整備を図っていきたい。

答 戒谷観光交流課長
万博会場では「徳島まるごとパビリオン」があり、郷土の魅力をアピールし、徳島県への誘客促進へとつなげるため、市町村が主体的に情報発信するなどとなっている。本町ではこの万博へどのように参加し、観光誘致に結び付けるのか。

問 大阪・関西万博では、世界各国が創出するアイデアやSDGs達成への取り組みなど、先端技術が集結する。

答 森崎教育次長
参加は各学校の希望が前提であり、海部・穴喰小学校の修学旅行での参加意向がある。

問 学校の中では体験できない学びが得られる絶好の機会である。県では、万博への教育旅行支援を行う。各学校に意向調査が来ていると思うが、どのように考えているのか。



大阪・関西万博マスコットキャラクター「ミャクミャク」と徳島県の「すだちくん」

も計画している。

問 出前授業とはどういうものなのか。

答 森崎教育次長
万博全体の内容などの紹介や万博に向けた徳島県の取り組みの紹介、また、生徒が主体的に参加できるワークショップが計画されている。

問 万博がきっかけで大阪まで来た人や外国人が徳島県、またこの南部地域を訪れてもらえるよう観光誘致に向けPRをし、活性化につなげるべきと考えるがどうか。

答 三浦町長
県としっかり連携する中で、海陽町独自で戦略的なPRを進めていく。そのために予算もかけていければと考えている。

一般

質問

問

ひわ よしひさ
日和 敬尚さん

鞆浦字山下

満96歳
(昭和3.8.16生)



自宅前の寒ラン小屋にて
(令和6年10月11日)

・元気の秘訣は？

囲碁・将棋をよくする。
趣味で寒ランを育てる。

・日常生活は？

テレビで野球などをよく見る。
家の前で近所の人と話をする。

・人生の思い出は？

鞆浦漁協で40年間働いたこと。
寒ランを取りに友達と、蒲生田岬から室戸岬まで行ったこと。
中学3年生の時に戦争で父親が亡くなり、つらい時期を過ごしたこと。



○ ヤッコソウ

ヤッコソウは寄生植物のひとつで、シノキ属の植物の根に寄生。
秋に「やっこ」に似た白い花を付けるのでこの名が付いた。
海陽町が自生の北限で、国や県の天然記念物に指定されている。

編集後記

敬老の日になみ、総務省が公表した日本の人口推計によると、65歳以上の高齢者は3625万人と過去最多を更新した。総人口に占める割合は過去最高の30%である。我が海陽町は、47.5%と半数が65歳以上の高齢者である。
今後も住民の皆さまに、読みやすく、わかりやすく、お伝えできるように、「ご意見、ご要望をお寄せいただければ幸いです。」
(木内)